

梅花霜雪

近畿大学九州工学部同窓会ニュース

Vol.3

2000年5月1日

近畿大学九州工学部同窓会発行

〒820-8555 飯塚市柏の森11-6 近畿大学九州工学部内
TEL 0948-22-5655 FAX 0948-23-0536
<http://www.fuk.kindai.ac.jp/>

平成11年度近畿大学九州工学部・九州短期大学合同同窓会

"我が近畿大学は不滅であります!"

平成11年6月27日(日)のがみプレジデントホテルにおいて合同同窓会が開催されました。母校の卒業生も九州工学部で9,226名、九州短期大学において5,496名を数え、各界各層において広く御活躍され、同窓会としても心強く感じているところであります。しかしながら、同窓会を取り巻く社会状況は非常に厳しいものがあります。そういう時こそ会員の皆様が互いに手を取り合い、同窓会の絆をより深くして頂きたいものです。その事が同窓会ならびに母校近畿大学の発展と充実に寄与するものと確信してやまないものであります。

懇親会を振り返ってみると、懐かしい先生方や先輩後輩の方々との楽しい語らい、そして、津軽三味線の音を聞きながらの食事、いく杯もくみかわした酒、退職されていく先生方紹介の中での涙の挨拶、また留学生紹介での留学生の鮮やかな民族衣裳等、記憶に新しいところであります。そして、同窓会活動の一環として母校になにか出来ないものかということで、この同窓会の機会をとらえ、「高校進学や大学進学等」の進路指導相談会を合わせて開催したことは有意義だったと思います。また、年々卒業生が増えしていく中、同窓会の財政も厳しく、今年度は校友会本部の深い御理解で多大な援助を頂き、本当に感謝にたえません。さて、昨年2月19日の同窓会実行委員会で同窓会の坂口会長に協力したいとの思いで実行委員長を引き受けたところ、3月19日に父の急死にあい、みなさんにご迷惑をかけてはと思い、事務局長の浦川先輩に実行委員長を辞退したいと相談したところ、今は君しかいないし、またみんなも協力してくれるからと言われ、思いとどまりました。最後に同窓会が近



づくにつれて出席者が少ないので心配して、みんなでおそくまで電話作戦で出席をお願いしたり、6月26日(土)福岡市内で定期的に会合してあります九話会に出席して、同窓会にも是非出席をお願いし、帰りの列車の中で翌日は大雨注意報とのことでしたが当日はたいした雨にもあわず、同窓会出席は約280名と聞きほつとしました。実行委員長の役目を果たせたのも同窓会実行委員会のみなさまの御協力の賜物と感謝しております。本当にありがとうございました。今年も大成功に終わる事を念じております。

平成11年度同窓会実行委員会
委員長 井手克行 (S49年建築卒)



九州工学部同窓会 今後の展望

会長 坂口 高昭(S48年建築卒)

去る3月14日、母校の第31回卒業式が行われ、卒業生475名が社会へ巣立って行きました。同窓総数9,704名となり、同窓会活動に積極的に取り組み、なお一層の充実を図つていかなければならぬと考えております。

そこで新しい試みとして今年度の同窓会総会より実行委員会を当番制にしました。今回は第1、第2、第3期生(昭和45年、46年、47年卒)の皆さんに実行委員会組織を編成していただき、その回期の同窓の皆さんに多数の参加を呼びかけ、その回期の独自性を出した同窓会総会を開催します。その結果、一層の親睦と互助を図ることができ、同窓会の更なる充実、強化、活性化に努めることができますと考えております。

来年度は第4期生(昭和48年卒)に当番会回期として実行委員会組織を編成していただき、その回期の持ち味を出した同窓会総会にしていただきたいと思っております。

それで今年度より、卒業して25年後に当番回期が回ってくるように年度割りを行っておりますので、今年度卒業生は西暦2025年に当番が回ってくるようになります。

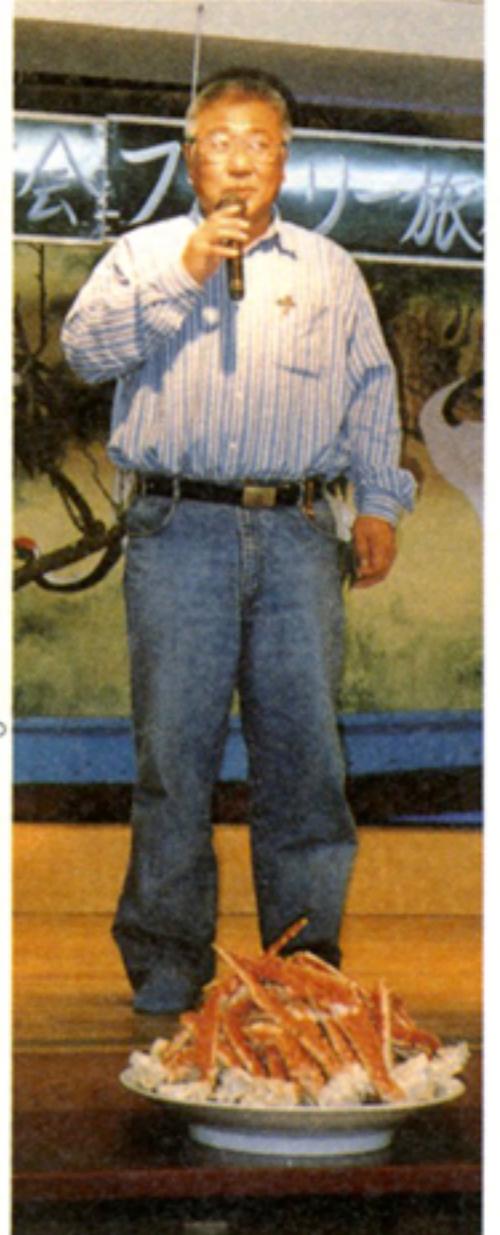
そこで、各回期の皆さんには会員としての自覚を持って事務局と連携を密にして欲しいと思います。

また附属福岡高校が2001年4月に九州工学部キャンパス内に新築移転すると発表されました。高校、大学と同じ敷地内にあるメリットを生かした教育環境が整い、教育界においても大変期待されること思います。

また時を同じくしてドイツの総合化学メーカー「ヘンケル」社と産学協同研究をする「近畿大学分子工学研究所-ヘンケル先端技術リサーチセンター」を九州工学部内に開設し、研究棟が新築されます。

このように学内でも大きな変革期を迎えようとしております。これから同窓会も変化に対応した活動が求められ、同窓会を取りまく様々な課題もあります。その解決のためには同窓の皆さんの積極的なご理解とご協力が必要です。

同窓会発展のため、よろしくお願ひいたします。



(右上写真 ファミリーレクリエーションで挨拶する坂口会長)

平成12年度合同同窓会のご案内ー6月24日寿会館

同窓生の皆さんにおかれましては、ますますご健勝かつご繁栄のことと心よりお慶び申し上げます。なお、日頃から同窓会活動に対して、何かとご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

我が母校も筑豊(飯塚)の地に学園を構えて早や三十六年、その間卒業生も九州工学部9,704名、九州短期大学5,663名を数え、社会に広く貢献する、地域に根ざした大学として発展しております。また、同窓会もその一翼を担うべく、日々努力を重ねております。

さて、今年は20世紀最後の年2000年であり、いろんな面で節目の年でもあり、同窓会の記念の年にしたく考えており

ます。ぜひ、同窓生の皆様の多数のご出席とご支援を心より期待しています。なお、今年は開催場所も最終ページにご案内していますように寿会館に変え、また、実行委員会も当番制とし実行委員会一同新たな気持ちで取組み、とくに「手作り同窓会」を目指し、ご期待に答えるべく努力しております。恩師や懐かしい同窓との集いを楽しみましょう。ご多忙とは存じますが、お誘いあわせの上、ご参加を頂きますよう心からお願い申し上げ、ここにご案内申し上げます。

平成12年度合同同窓会実行委員長
澤田 秀隆 (S45年建築卒)

クラブ表彰ーよくやった！ 卓球同好会

第50回全九州学生春季卓球選手権大会が平成11年5月20日(木)から22日(土)の3日間、熊本県立総合体育館(熊本市)において開催されました。薰風真っ只中、火の国、熊本へ、強豪福岡大学を始め、他34大学の若者が集まり、熱戦をくりひろげました。経営工学科3年村上倫也君他3名が参加、団体戦に出場、男子五部の部に於いて一回戦、熊本工業大学と対戦、3対0で圧勝、二回戦、西日本工業大学と対戦、3対2で勝ち抜き、二回戦ウエスレヤン大学と対戦、善戦及ばず0対3で惜しくも敗れましたがよく健闘し準優勝の栄冠を勝ち得ました。

その他、卓球同好会の諸君は九州インカレ、北九州インカレ全九州秋季大会、全九州学生新人大会等と出場し、「近畿大学九州工学部ここにあり」と、活躍しています。卓球愛好会の活躍をたたえ、10月30日の大学祭において、同窓会より賞状と金一封(3万円)を送りました。

また、他に21の運動部、16の学術文化部がありますが「これが青春だ」と運動に芸術に研究に、若者の諸君がエネルギーを燃焼していますので、OBの皆さんもたまには母校のクラブをたずねてみて下さい。



ファミリーレクリエーション

毎年11月頃に行っておりますファミリーレクリエーション、役員、幹事の方々の日頃の慰労をかねて近隣にお住まいの同窓生の方々に「家族、友人、知人も気軽に参加できる催し」としてご案内させていただき、今回で8回目となりました。今回は奥様、お姉様と参加されました平成11年度同窓会実行委員会委員長の井手克行さん（S49年建築卒）に寄稿して頂きました。

なお、参加希望の方で案内状が届かないという方は是非事務局までご一報下さい。

日時： 平成11年11月21日（日）
参加費： 大人（中学生以上） 3,000円
 子供（小学生） 1,000円
参加人数定員： 45名（先着順）
内容： フルーツ狩り：柿
 昼食：カニ食べ放題

今年は昨年好評だったカニ食べ放題を今一度行きた



いとのことで、今年も同じ内容で開催され、大型バス1台で近大を出発し、筑後川温泉に向かい、途中柿狩りを楽しみ、昼食はカニ食べ放題とのコースであります。



私自身日頃家族サービスに縁遠かったので家内と姉三人で参加させてもらいました。同時に車内ではビール、酒、つまみ、子供たちにはお菓子が配られ、初対面ではありますが、前の席から後ろの席に回す連携プレーは初対面とは思えない光景でした。そして、参加者の自己紹介や家族紹介が終わるころには隣同士での語らいの中、時より大きな笑い声がおこり、本当に意気揚揚とした雰囲気につつまれ、今日一日楽しいス



タートとなりました。途中すばらしい青空の下で柿狩りを行い、日頃お父さんに接することの少ない子供たちが高い枝にある色の良い柿を探るのにお父さんが子供を抱きかかえて、そばではお父さん大丈夫と声をかけるお母さんたちを見ると、まさにファミリーレクリエーションならではであります。いよいよ待ちに待った昼食は広い広間でカニが大きな皿で用意されており、食事と同時にカニに手が伸びる早さのすごさ。カニの足を一つ食べる方、カニの身を取り出すのがにがてな方、2~3本の足に手が伸びている方とか、中には子供よりもまず本人が食べ始めている両親など、まさに食欲おそるべしであります。しかし、時間がたつにつれカニに手を伸ばすスピードが鈍って、顔のほうも満足と同時に大きな溜息をつくことありました。

いずれにしても会員の家族同士、同じ物を食したことにより一層の親睦の和が広まったもの信じているしたいです。また今年も盛大に開催させることを期待しております。

井手克行（S49年建築卒）

就職セミナー

同窓会主催 就職対策ガイダンス特別講演

毎年恒例の就職ガイダンスを平成11年9月27日、本学1151講義室において、電気工学科第3回卒業生で現在石橋産業株式会社産業システム部福岡工場長の内田健次氏を講師に招いて「企業サイドからみた求められる人材」の演題で(1)現在の企業を取り巻く経済情勢(2)企業からみた必要な人材(3)企業選択のポイントについて講演と模擬面接を実施いたしました。当日は在学生300名が出席し熱心に耳を傾けていました。また、模擬面接では内田健次氏が採用側になり指導助言をいただきながら、各学科の有志10名が志望する企業について模擬面接を受けましたが、学生側に多少不慣れな点があり会場から笑い声も聞こえて、和やかな雰囲気で終了いたしました。



柳先生（工業化学科）退職記念講演

平成12年3月18日（土）のがみプレジデントホテルにおいて、31年間の長きにわたり本学で教育、研究に従事され、平成12年3月末日をもって本学を御退職されました工業化学科（現、生物環境化学科）教授 柳 澄先生の退職記念会が工業化学科記念事業実行委員会によって執り行われました。当日は柳研究室卒研生を中心に第一期生である昭和45年卒業生から平成10年卒業生まで約90名の方が出席され、同窓会からも代表して坂口会長が出席されました。

先生は、昭和28年九州大学大学院工学研究科を修了され、昭和33年に工学博士の学位を取得された後、同大学で教鞭をとられ昭和40年から2年間アメリカ留学、昭和43年3月同大学助教授を経て近畿大学九州工学部（当時、近畿大学第2工学部）工業化学科教授として着任されました。その後、学科長を5期務められると共に、図書分館長を2期務められております。

先生は、イミド系機能性色素に関する研究を手掛けられ、設立当初の研究困難な時代において、その成果を上げてこられました。同時に多数の工業化学科卒業研究生の指導を通じて多くの人材を社会に送り出されてきました。

また学内においては、学部長補佐として当時の三根学部長と共に産業デザイン学科、経営工学科（現、経営情報学科）の設立に貢献され、学外では、飯塚市公害対策審議委員会委員及び同会長、飯塚市公害防止対策委員会会長、飯塚市環境基本計画策定委員会会長を歴任され、飯塚市の公害、環境問題に対して積極的な助言を行われ、飯塚市の環境整備に貢献されてきました。

退職記念会では、先生の最終講義ともいえる記念講演『21世紀を望み、20世紀に想う』が行われ、赴任当時の思い出、授業中の風景、そして研究を通して知りあえた卒研生達とのエピソードが語られました。そして、戦後日本の高度経済成長と今後の社会展望に触れ、「社会の変革の中に、謙虚な心、正しい倫理観、努力するエネルギーを忘れてはならない」と、かつての生徒たちにメッセージをなげかけられました。

続いておこなわれた記念祝賀会では、多くの卒業生からその真面目な人柄、温かい眼差しがかいまみえる祝辞をうかがいました。

柳先生これからのご活躍をご多幸を、工業化学科卒業生同心よりお祈りいたします。

河上宗司（H7年工業化学卒）



チャリティ活動—チャリティゴルフコンペ

毎年行っているチャリティゴルフコンペですが、今回は優勝されましたS49年建築卒の松隈茂さんよりお言葉を頂きました。なお、チャリティ募金25,895円は平成11年10月6日、在宅身体障害者の短期滞在訓練施設「やすらぎ荘」（朝倉郡夜須町）へ寄付させて頂きました。

まだ残暑厳しき折、9月9日麻生飯塚ゴルフクラブにおいて平成11年度チャリティゴルフコンペに出席させていただきました。毎年、案内状は届くのですがなかなか機会が無くて今回が初めての出席で、久しぶりの教職員の方々、先輩、後輩の皆さんに会えて楽しいひと時でした。当日は西事務長、杉山氏、渡辺氏と一緒にプレーをさせて頂き、スコアの成績は別として、優勝が出来て良い思い出となりました。日頃、練習もしない私はパートナーに迷惑をかけたのではないかと思います。卒業して早や25年経ちますが、OBとしての誇りを嬉しく思い、今後とも教職員、OBの方々との交流を深める機会に参加したいと思っております。



順位	氏名	TOTAL	HCP	NET
1	松隈 茂	105	34.8	70.2
2	長谷川 保久	75	3.6	71.4
3	下元 英意	80	8.4	71.6
4	甲斐 信男	97	25.2	71.8
5	西山 丈夫	105	32.4	72.6
6	西 繁美	98	25.2	72.8
7	中塚 博美	96	20.4	75.6
8	山野 隆憲	78	2.4	75.6
9	田城 勝	82	6.0	76.0
10	渡邊 日出男	103	26.4	76.6

九州工学部内に分子工学研究所—ヘンケル先端技術リサーチセンター設立

平成12年4月1日、九州工学部敷地内に分子工学研究所へヘンケル先端技術リサーチセンターが設立されました。平成13年4月にはドイツのトップクラスの化学メーカー、ヘンケル社の全面的な資金援助を受けて総工費3億円あまりをかけた研究所のビルディングが完成予定です。研究所では、企業と大学がお互いのハイレベルな技術力、研究能力を結集し、基礎研究から製品開発まで行う事を目指しています。従来とは全く違った新しい形態の産学協同研究を展開するための施設として、世界で初めての試みと言えます。今後、さらに規模を拡大しながら「分子工学」のメッカとして世界をリードする研究所に発展させていきたいと思います。

(生物環境化学科 藤井政幸助教授)



附属福岡高等学校 九州工学部内に移転

平成13年4月より附属福岡高等学校（旧附属女子高等学校）が九州工学部敷地内に移転します。これまで理数科を新設し男子を受け入れてきましたが、さらに普通科特別進学コースも共学となります。建物は鉄筋コンクリートの5階建てで、2階建ての体育館も併設されます。

また、九州工学部では、図書館電算棟に続いて、産業デザイン学科、経営情報学科、基礎科学センター、就職課がある3号館にエレベータが設置されました。講義室と事務室がある1号館にもエレベータを設置する計画とのことです。



大学近況

平成12年度入試結果

九州工学部

学 科	志願者数	合格者数	入学者数
生物環境化学科	294	249	105
電気情報工学科	374	311	122
建築学科	345	284	101
産業デザイン学科	170	147	47
経営情報学科 (経営) (情報)	113 104	101 91	27 34
合 計	1,400	1,183	436

産業技術研究科前期 (修士)

専 攻	志願者数	合格者数	入学者数
物質工学専攻	15	13	13
電子情報工学専攻	10	8	8
造形学専攻	10	10	9
経営工学専攻	15	14	9
合 計	50	45	39

産業技術研究科後期 (博士)

専 攻	志願者数	合格者数	入学者数
物質工学専攻			
電子情報工学専攻	1	1	1
造形学専攻			
経営工学専攻			
合 計	1	1	1

学科名変更 (平成12年4月)

工業化学科は生物環境化学科として、経営工学科は経営情報学科としてスタートしました。生物環境化学科では、化学の知識を基盤とし生物学、環境学も見渡せる、新しい科学者の育成を目的として、無機化学、物理化学、分析化学、有機化学の基礎を学びながら、環境化学、生物化学、生物学、機能物質化学の基礎から応用に至るまで、数々の実験・研究を通じて、専門知識や技術が確実に身につくよう学ぶことが出来ます。経営情報学科では、経営コースと情報コースが用意され、経営コースでは、経営学、会計学、マーケティングを中心とした専門知識とコンピュータの利用技術を細部まで学びます。情報コースでは、情報科学、データベース、数理科学、ロボティクス、システム科学を学び、主としてシステム、エンジニア、システム開発エンジニア等の育成とこれらのシステムを構築できるエンジニアを養成します。

平成11年度卒業式

(第31回3月14日)

九州工学部卒業者

学 科	卒業生数
工業化学科	90
電気工学科	97
建築学科	97
産業デザイン学科	80
経営工学科	111
合 計	475

大学院産業技術研究科修了者

専 攻	博士前期課程	博士後期課程
物質工学専攻	9	
電子情報工学専攻	4	
造形学専攻	5	2
経営工学専攻	13	2
合 計	31	4

退職者

柳 澄 先生(工業化学科)
下元 英意先生(建築学科)
宇佐波徳美先生(産業デザイン学科)
末永 英男先生(経営工学科)
森内 金剛さん(工作工房室)
矢野 裕子さん(図書館事務課)

物故者

D J ロバーツ先生(基礎科学センター)
武内 偉至さん (学生課)

平成10年度近畿大学九州工学部同窓会収支報告

(期間 平成10年4月1日～平成11年3月31日)

単位 円

支出の部			収入の部		
摘要	10年度予算	10年度決算	摘要	10年度予算	10年度決算
会議費	180,000	173,614	会費過年度未収入分	50,000	50,000
交通費	500,000	320,180	会費収入(当年度分20名56.7%)	3,690,000	2,950,000
通信費	300,000	168,840	準会員会費(在学生)	2,264,000	2,266,000
印刷費	600,000	467,250	利息収入	10,000	9,161
慶弔費	70,000	105,000	同窓会会誌売上	5,000	7,000
スポーツ大会費用	120,000	109,010	スポーツ大会会費	120,000	135,000
チャリティー募金	75,000	93,306	チャリティー募金	50,000	43,000
ファミリーレクリエーション参加費	400,000	327,465	ファミリーレクリエーション参加費	150,000	97,000
大学祭 サークル表彰	65,000	31,110	合同同窓会懇親会会費収入	3,000,000	2,250,000
大相撲若松部屋後援会会費	100,000	0	合同同窓会短期大学負担金	1,000,000	1,000,000
同窓会員名簿印刷	850,000	889,000	合同同窓会校友会負担金	4,306,000	4,244,998
事務用消耗品 手数料等	50,000	11,107	合同同窓会祝儀	200,000	330,000
卒業生表彰記念品	90,000	94,914	合同同窓会校友会現物援助		480,000
合同同窓会懇親会費用負担金	1,500,000	705,000			
合同同窓会懇親会費用	8,506,000	8,304,998			
同窓会就職ガイダンス	300,000	50,000			
支 出 合 計	13,706,000	11,850,794	収 入 合 計	14,845,000	13,862,159
翌年度への繰越金	15,992,204	16,864,569	前年度からの繰越金	14,853,204	14,853,204
合 計	29,698,204	28,715,363	合 計	29,698,204	28,715,363

平成11年度近畿大学九州工学部同窓会予算書

(期間 平成11年4月1日～平成12年3月31日)

単位 円

支出の部			収入の部		
摘要	11年度予算		摘要	11年度予算	
会議費	200,000		会費過年度未収分	290,000	
交通費	400,000		会費(当年度分 490名 70%)	3,430,000	
通信費	300,000		準会員会費(在学生)	2,100,000	
印刷費	600,000		利息収入	10,000	
慶弔費	100,000		同窓会名簿売上	5,000	
スポーツ大会費用	150,000		スポーツ大会会費	150,000	
チャリティー募金	100,000		チャリティー募金	100,000	
ファミリーレクリエーション参加費	400,000		ファミリーレクリエーション参加費	150,000	
大学祭 サークル表彰	65,000		合同同窓会懇親会会費収入	1,500,000	
大相撲若松部屋後援会会費	100,000		合同同窓会短期大学負担金	1,100,000	
同窓会員名簿印刷	900,000		合同同窓会校友会補助金	1,000,000	
事務用消耗品 手数料等	100,000		合同同窓会懇親会祝儀	300,000	
卒業生表彰記念品	95,000				
合同同窓会懇親会費用負担金	1,612,000				
合同同窓会懇親会費用	3,900,000				
同窓会就職ガイダンス	300,000				
支 出 合 計	9,322,000		収 入 合 計	10,135,000	
翌年度への繰越金	17,677,569		前年度からの繰越金	16,864,569	
[内訳] 運転資金	(7,677,569)				
同窓会館建設事業基金	(9,000,000)				
45周年記念事業基金	(1,000,000)				
合 計	26,999,569		合 計	26,999,569	

平成12年度 九州工学部・九州短期大学合同同窓会のご案内

開催日 6月24日(土)

時間 15時～16時 総会

16時～ 懇親会

場所 九州寿会館

飯塚市片島1-7-29(勝盛公園横)

TEL 0948 22 5138

問合先 近畿大学合同同窓会実行委員会

TEL 0948 22-5655(川村)

平成10年度 同窓会経過報告

H10.4. 1	同窓会会誌の発行
4. 9	平成10年度入学式出席
4.13	合同同窓会実行委員会
4.24	合同同窓会実行委員会
4.	校友会役員会へ出席
5.11	合同同窓会実行委員会
5.19	合同同窓会実行委員会
5.30	校友会幹事会へ出席
6. 1	合同同窓会実行委員会・同窓会案内状発送
6. 4	校友会九州地区支部長会
6. 7	短期大学通信教育同窓会へ出席
6.23	合同同窓会実行委員会
6.26	校友会役員会へ出席
6.27	広島工学部同窓会へ出席
7 2	合同同窓会実行委員会
7 7	合同同窓会実行委員会
7 11	合同同窓会総会・懇親会
7.24	合同同窓会実行委員会
7.31	長崎県校友会総会へ出席
8. 3	合同同窓会の反省会
8. 6	合同同窓会の礼状発送
8.27	幹事会
9. 2	同窓会親睦ゴルフコンペ案内状発送
9.19	同窓会会长会出席
9.22	幹事会
9.29	同窓会親睦ゴルフコンペ
10. 5	同窓会入会案内発送
10.13	幹事会
10.24	講演会・在学生(3年生対象)へ就職ガイダンス
10.31	校友会総会出席
10.31～2	大学祭参加
11 1	学生サークル表彰(サッカーブラジル)
11.22	同窓会ファミリーレクリエーション
12.14	幹事会
H11.1.27	幹事会・新年会
2.19	幹事会
3. 9	同窓会員名簿発行
3.11	平成10年度卒業式出席
3.16	合同同窓会実行委員会
3.25	同窓会誌編集委員会
3.30	合同同窓会実行委員会
平成11年度 同窓会事業計画	
H11.4. 1	同窓会会誌の発行
4. 7	平成11年度入学式出席
4. 7	同窓会誌編集委員会
4.13	合同同窓会実行委員会
4.20	同窓会誌編集委員会
4.27	合同同窓会実行委員会
5.11	合同同窓会案内状発送
5.18	同窓会実行委員会
5.25	校友会幹事会へ出席
5.30	合同同窓会進学説明会打ち合わせ
6. 4	合同同窓会実行委員会
6. 8	合同同窓会実行委員会
6.13	短期大学通信教育同窓会へ出席
6.14	幹事会
6.15	合同同窓会実行委員会
6.22	合同同窓会実行委員会
6.27	合同同窓会総会・懇親会
6.28	同窓会就職ガイダンス
7	合同同窓会実行委員会
7	同窓会の反省会
8.	合同同窓会実行委員会
8.	在学生保護者へ同窓会誌発送
9.	幹事会
9.	同窓会館建設準備委員会
9.	記念事業準備委員会
9.	同窓会親睦ゴルフコンペ
10.	同窓会入会案内発送
10.	幹事会
10.16	校友会地方総会広島工学部同窓会へ出席
10.18	講演会・在学生(3年生対象)へ就職ガイダンス
10.29～31	大学祭参加
10.29	学生サークル表彰
11	若松部屋後援会事業
11. 7	校友会総会出席
11	幹事会
11	同窓会ファミリーレクリエーション
12.	同窓会就職ガイダンス
12.	幹事会
H12.1	幹事会・新年会
2.	幹事会
2.	平成12年度合同同窓会実行委員会発足
3.	平成11年度卒業式出席・同窓会員名簿発行
3.	合同同窓会実行委員会

編集後記

今回が3回目の同窓会ニュース発行になりました。ミレニアムの発行で、編集員一同昼夜を問わず頑張って発行にこぎつけました。大学の学生の気質も年々変化をたどっていますが、この中で本校の教育設備も年々充実してまいりました。時代は少しずつ変われども、同窓会ニュースはいつも変わらず、同窓生の皆様に一年間の出来事をくまなくお知らせしたいと考えています。

編集部へのご一報、ご意見がございましたら編集部の方へご連絡下さいませ。

同窓会誌編集委員会 一同